

東京体育学研究

Vol. 9

2018年3月

東京体育学研究 Vol. 9 目次

〈研究論文〉

- スポーツ審判員に求められる心理的スキルの評価 ―尺度の開発とその活用―
村上 貴聡(東京理科大学)他 5
- 日本人若年女性におけるBMIの変化が身体組成と体力に及ぼす影響 ―体型別にみた身体組成と体力の縦断的変化―
弓桁 亮介(昭和大学富士吉田教育部)他 13

〈研究報告〉

- 食育体操が中学年児童の食意識及び食行動に及ぼす影響
深見 英一郎(早稲田大学スポーツ科学学術院) 21

〈東京体育学会第8回発表抄録〉

- 大腿二頭筋長頭の異なる部位における筋束の構造的違い
山崎 由紀奈(日本体育大学大学院トレーニング科学系)他 ... 35
- 異なる関節角度での底屈筋力発揮時における下腿筋及びアキレス腱の動態特性
横沢 翔平(国士舘大学大学院)他 36
- 跳躍動作における反動動作が下肢筋群の収縮特性と腱動態に及ぼす影響
森田 侑(国士舘大学大学院)他 37
- 若年女性における腓腹筋 stiffness の特性
嶋田 卓(日本女子体育大学大学院スポーツ科学研究科)他 ... 38
- M波と形状変化による筋収縮特性の関係
磯貝 貴大(国士舘大学大学院)他 39
- 筋疲労からの回復過程における筋の出力及び収縮特性
川島 峻(国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)他 ... 40
- 温熱刺激が骨格筋の収縮特性に及ぼす効果
田村 飛鳥(国士舘大学大学院)他41
- 骨格筋の形状変化からみた投擲競技者の体肢及び体幹における筋収縮特性
谷口 真太郎(国士舘大学大学院)他 42
- 野球の連続投球に伴う体幹及び上肢筋群における収縮特性の変化
渡部 圭介(国士舘大学大学院)他 43
- 男子サッカー選手における部位別にみた大腿部筋厚の形態特性
手島 貴範(日本女子体育大学附属基礎体力研究所)他 44

エネルギー効率の高い跳躍動作のメカニズムの研究	北沢 綾子(東京大学大学院総合文化研究科)他	45
初期姿勢の変化が垂直跳びのパフォーマンスに及ぼす影響	大村 玲音(東京大学大学院総合文化研究科)他	46
日本一線級の棒高跳び選手のボックス反力とエネルギーの特徴	山本 智貴(日本体育大学大学院)他	47
投球におけるボール到達位置に影響を与える上肢の運動学的要因	中山 和長(東京大学大学院総合文化研究科)他	48
テニスにおけるボール弾道計測器(トラックマン)の精度検証	佐藤 文平(日本体育大学大学院)他	49
逆上がりの遊脚期における下肢関節の機械的エネルギーへの貢献	鴻巣 暁(東京大学大学院総合文化研究科)他	50
ジュニア男子体操競技選手における相同モデルを用いた身体の「かたち」の特徴	相馬 満利(日本体育大学大学院トレーニング科学系)他	51
国内一線級競泳選手のクロール泳における上肢の動作と体幹角度の特徴	小林 哲郎(日本体育大学大学院トレーニング科学系)他	52
平泳ぎのスタート水中局面におけるバタフライキックの効果的タイミングに関する研究	仁木 康浩(富山高等専門学校)他	53
空手道刻み突き動作に及ぼす構え方の影響	菅原 真琴(国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)他	54
3分間全力ペダリングにおけるパワー発揮特性とアネロビックおよびエアロビックパワーとの関係	藤戸 靖則(日本体育大学大学院トレーニング科学系)他	55
シャトル・スタミナテストによる持久性評価 —工科系大学保健体育授業における一考察—	土肥 啓一郎(工学院大学 教育推進機構 保健体育科)	56
男子新体操選手のバランス能力に関する研究	斉藤 剛大(国士舘大学大学院)他	57
3次元多物体追跡(3D-MOT)トレーニングが新体操ジュニア選手のクラブの投げ・受けパフォーマンスに与える効果	渡邊 奈々(日本体育大学大学院)他	58
ネット型卓球におけるフォアハンド技能向上を意図した指導プログラムの開発とその有効性	岡部 友里華(日本女子体育大学大学院スポーツ科学研究科)他	59
ゴール型バスケットボールにおけるサポート行動向上を意図した手合わせゲームの有効性 —大学生を対象として—	佐々木 直基(日本女子体育大学)他	60

高校体育授業におけるハンドボール投げの動作評価と評価に基づいた指導の有用性 松崎 裕二(国立スポーツ科学センター)他	61
小学校の陸上運動の授業づくりに着目した基礎的研究 ー目標設定のための指標の開発を目指してー 松崎 鈴(国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)他 ...	62
高等専門学校生運動部員におけるアサーション・スキルの特徴に関する研究 ー東京都内高専運動部員を対象としてー 高野 修(サレジオ工業高等専門学校 一般教育科)	63
一般人や高齢者を対象とした健康や運動の実践と理解のための身心一体科学教育の効果 東 芳一(東京農工大学工学府・ セルツァーボディ & マインド・ダイナミクス・ラボ)他 ...	64
生体の危機応答と人の知による応答 長谷川克也(宇宙航空研究開発機構)他	65
新体操におけるジャンプターンの動感考察 中澤 歩(日本女子体育大学)	66
芸術的スポーツとしての新体操 川瀬 雅(日本女子体育大学大学院)他	67
ハイテク判定導入の適用範囲についての考察 島崎 直樹(帝京大学)	68
Cell to Body Dynamics 研究モデルとしての培養心筋細胞における分子シャペロン α B-クリスタリン 藤田 恵理(東京農工大・ セルツァーボディ & マインド・ダイナミクス・ラボ)他	69
Cell to Body & Body to Cell Dynamics からの身心一体科学 跡見 順子(東京農工大・ セルツァーボディ & マインド・ダイナミクス・ラボ)他	70

東京体育学賞

大会	演者	演題名
第1回	該当者および該当論文無し	
第2回	該当者および該当論文無し	
第3回	該当者および該当論文無し	
第4回	該当者および該当論文無し	
第5回	掛水 通子(東京女子体育大学)	明治・大正期における女子中等学校体操科に果たした私立東京女子体操音楽学校卒業生の役割：『諸学校職員録』、『中等教育諸学校職員録』(1903-1926)を手懸かりに
第6回	柏木 悠(日本体育大学大学院トレーニング科学系)	伸腕屈伸力倒立の技術評価の試み
第7回	該当者および該当論文無し	
第8回	鴻巣 暁(東京大学大学院総合文化研究科)	逆上がりの遊脚期における下肢関節の機械的エネルギーへの貢献

東京体育学奨励賞

大会	演者	演題名
第1回	小笠原 理紀(東京大学大学院)他2名	6ヶ月間の高強度筋力トレーニング中のディトレーニングとリトレーニングの効果
	佐久間 淳(早稲田大学大学院)他5名	同一動作速度のもとでの異なる動作負荷条件における腓腹筋内側頭およびヒラメ筋の筋腱動態
	中川 剣人(早稲田大学大学院)他3名	受動動作を含んだ協調動作の解析
	山崎 猛(国士舘大学大学院)他4名	テニスのフォアハンドストローク動作に及ぼす打点位置の影響
第2回	該当者なし	
第3回	内堀 昭宜(早稲田大学大学院)他6名	種々の競技におけるサービスの正確性に関する検討
	加藤 孝基(早稲田大学大学院)他3名	足関節筋のリラックスは手関節筋の皮質脊髄路興奮性を低下させる
	栗原 正明(国士舘大学大学院)他4名	トライアスリートにおける連続した自転車ペダリング運動時のクランク力及び下肢筋群の活動特性
	竹林 和史(国士舘大学大学院)他6名	野球捕手におけるスローイング動作の運動学的特性
第4回	小林 裕司(日本女子体育大学大学院)他4名	前腕部加温が下肢運動時における上腕動脈の逆行性血流成分を減少させる
	仁木 康浩(日本体育大学大学院)他4名	泳速の違いによる水中ドルフィンキック動作の変化
	秦野 純一(早稲田大学大学院)他2名	等尺性足関節底屈トルクと腓腹筋筋放電量の関係に及ぼすトルク増加速度の影響～収縮中の筋束動態の実測を通じた検討～
	坂東 龍一郎(国士舘大学大学院)他4名	腰部及び大腿部における野球選手の形態特性
	八重嶋 克俊(東京大学大学院)他3名	Lucas-Kanade法を利用した筋形状リアルタイム計測

第5回	小谷 究 (日本体育大学大学院) 小谷 結香子 (国士館大学大学院) 他5名 平野 智也 (日本体育大学大学院) 他4名	日本のバスケットボール競技におけるオフェンス参加人数に関する史的研究 女子新体操競技における A Terre と Releve 動作時のバランス能力 トレッドミル歩行における地面反力3成分の変動
第6回	羅 劉星 (早稲田大学大学院スポーツ科学研究科) 他1名 今若 太郎 (国士館大学大学院) 他6名 竹澤 恵菜 (国士館大学大学院) 他3名	武術太極拳の「弓歩冲拳」における上級者と下級者の比較 大学野球選手における走塁能力に関する研究 女子新体操選手における身体発育と動的バランス能力の発達
第7回	佐渡夏紀 (東京大学大学院総合文化研究科) 他2名 池上 聖史 (国士館大学大学院) 他4名 嶋田 卓 (日本女子体育大学大学院) 他2名 相馬 満利 (日本体育大学大学院) 他5名	全力疾走における体幹側屈と股関節外転の力発揮による骨盤安定性への貢献の定量的比較とその相補関係性 短距離選手と長距離選手における下肢筋群の筋形状変化からみた収縮特性 下腿周径囲と腓腹筋硬度の日内変動 中学女子ソフトボール選手の身体的及び体力的特徴
第8回	川瀬 雅 (日本女子体育大学大学院) 他1名 北沢 綾子 (東京大学大学院総合文化研究科) 他2名 田村 飛鳥 (国士館大学大学院) 他2名	芸術的スポーツとしての新体操 エネルギー効率の高い跳躍動作のメカニズムの研究 温熱刺激が骨格筋の収縮特性に及ぼす効果

※第2回大会は、東日本大震災のため、東京体育学賞・東京体育学奨励賞の選考を中止した。

編集後記

ここに第9巻を無事に発行できますこと、投稿いただいた会員はじめ、査読をお引き受けいただいた先生方、編集委員の皆さま、事務局の皆さまのおかげと感謝申し上げます。今年度は5編の投稿があり、その中で4編の査読が終了しました。結果、研究論文3編が掲載となりました。学会発表では様々な分野の興味深い研究がありました。発表だけに終わらずに、論文という形でおまとめいただき、より多くの方々に読んでいただきたいと思います。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

東京体育学研究編集委員会 委員長 萩 裕美子(東海大学)

編集委員

萩 裕美子(東海大学)*委員長

及川 佑介(東京女子体育大学)

平野 裕一(法政大学)

(50音順)

平成30年3月30日 発行〔非売品〕

東京体育学研究 Vol. 9

発行 東京体育学会
会長 深代 千之
〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1221-1
日本体育大学 横浜健志台キャンパス
スポーツバイオメカニクス研究室内
e-mail: Tokyotaiiku@m2labo.com

印刷 清正堂加藤株式会社
〒156-0041 東京都世田谷区大原1-59-21 TEL 03-3466-9103